

経営方針

【基本理念】

我々は先人の創業と実績の上に真摯に生き、安全最優先の基本と、改善体質を柱に人財育成を図り、顧客、地域社会、及び業界団体への進歩発展に貢献し、高精度技術により我々の成長と豊かさを追求する。

【ビジョン2025】

平田プレシジョングループは、基本理念に基づき2025年度までに、樹脂加工を探求し、その成果でお客様へ喜びと感動を提供するプロ集団となり、資源生産性6倍を確実に達成し、アジアから世界で活躍する経営へと成長する。

【基本方針】

平田プレシジョングループは、基本理念に基づき、ビジョン2025の実現に向けて、安定的雇用関係の維持、企業の持続的発展、及び働く全ての人々の修練と成長を目的に、売上高の最大化を図り、必要経費の最小化を追求する事を目標とする。

【行動指針】

1. 世のため・人のためになる、ものづくりを通じて、売上高の最大化を図る。
2. 経費として労務費は含まず、それ以外を創意工夫によって、経費の最小化を追求する。
3. 良い仕事をするための行動習慣をもとに、私的・公的成功を実感し、全員参加の経営により人財育成を図る。
4. 関連する法令その他の社会的規範（贈賄防止等）を遵守し公正で誠実な企業活動を行う。
5. 事業活動におけるリスク対応（BCP）において、想定する緊急事態の予知予防、地域社会への汚染の未然防止、社会貢献及び業界発展への積極的活動（海洋ごみへの取組宣言含む）を実施し、危機管理の万全を図る。
6. 一人ひとりの人権と個性を尊重し、国際ルールや各国法令の順守はもとより、その文化や習慣を尊重し、国際社会と調和した企業活動を実施する。
7. 正確で十分な企業情報を適時・適切に開示し（倫理的上申含）企業活動の透明性を高める。
8. 情報資産を事故・災害・犯罪等の脅威から守り、お客様並びに社会への信頼に応えるべく、情報セキュリティへの取り組みを実施する。

2023年11月1日

平田精工ジャパン株式会社

代表取締役 平田 照雅

